



2023年12月15日

各位

会社名 株式会社 八十二銀行  
代表者名 取締役頭取 松下 正樹  
(コード番号 8359 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員企画部長 木村 岳彦  
(TEL. 026-227-1182)

## 当行と長野銀行の合併及び商号変更（定款の一部変更）に関するお知らせ

株式会社八十二銀行（取締役頭取：松下 正樹、以下「当行」といいます。）と当行の完全子会社である株式会社長野銀行（取締役頭取：西澤 仁志、以下「長野銀行」といい、当行と長野銀行を総称して「両行」といいます。）は、2026年1月に予定している合併（以下「本合併」といいます。）及びシステム統合に向けて準備を進めております。

当行は、本日開催された取締役会において、関係当局の許認可の取得及び当行の株主総会において定款変更（商号の変更）が承認されること等を前提として、下記のとおり本合併に関する事項について決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は、当行の完全子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

### 記

#### 1. 本合併の目的

両行の早期融和を実現するとともに、これまで培ってきたノウハウ、リレーション及び人材を掛け合わせることで、地域と共に成長できる銀行へと変革し、お客様、地域・株主の皆様、従業員等により良い価値を提供することを目的としております。

合併後は今まで以上にお客様に寄り添い、地域の1社1社の「価値創造」とお客様一人ひとりの「豊かさ」の実現に向け、共に歩みます。

#### 2. 本合併の要旨

##### (1) 本合併の日程

合併効力発生日：2026年1月1日（木）

関係当局の許認可の取得等を前提として本合併を行う予定です。本合併は、当行においては会社法第796条第2項本文に定める簡易吸収合併であり、長野銀行においては同法784条第1項本文に定める略式吸収合併であるため、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく実施します。本合併に係る手続を進める中で本合併の実行に支障をきたす重大な事由が生じた場合等には協議のうえ、日程、手続、条件等を変更する場合があります。

なお、本合併のより詳細な日程につきましては、決定次第お知らせいたします。

##### (2) 本合併の方式

当行を存続会社、長野銀行を消滅会社とする吸収合併方式といたします。

(3) 本合併に係る割当内容

当行は、長野銀行の発行済株式のすべてを保有しているため、本合併に際し、長野銀行の株主に対し本合併の対価として、株式その他の金銭等の交付は行いません。

(4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はございません。

(5) 合併銀行のシステム

合併銀行におけるシステムは、原則として、当行の基幹系システム及び事務処理基準に統一する予定です。

(6) 商号変更と企業ロゴマークについて

本合併に合わせ、当行は、当行の株主総会において定款変更（商号の変更）が承認されることを条件として、2026年1月1日付で、株式会社八十二銀行から株式会社八十二長野銀行（英文名 Hachijuni Nagano Bank, Ltd.）に商号変更し、企業ロゴマークを変更いたします。

【ロゴマークのデザインコンセプト】

シンボルマークは安定・親しみを感じられる角を落とした三角形を用い、緑豊かな自然に包まれた信州の特徴と、地域に根差した誠実な銀行であることを表現しています。

三角形が幾重にも重なって広がる様子には、両行のイニシャルである H と N が含まれており、信州の山々の重なりを示すとともに、両行が合わさり、新たな領域を創り出す様を表現しています。



ロゴタイプはシンボルマークがもつ安定感を、「八」を中心に反映し、八十二長野銀行が盤石な基盤の上に運営されていることを象徴しています。

地域に根差し、相談される親しみやすい銀行であるために、シンボルマークであしらっていた柔らかい角の丸みも、特徴の一部として取り入れています。



(7) 定款の変更内容

ア. 変更の理由

上記（6）記載の商号変更を行うため、現行定款第1条（商号）を変更するものです。

イ. 変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。

現行定款	変更案
(商号) 第1条 当銀行は株式会社八十二銀行と称する。 但し、英文では <u>The Hachijuni Bank, Ltd.</u> と書く。	(商号) 第1条 当銀行は株式会社八十二長野銀行と称する。 但し、英文では <u>Hachijuni Nagano Bank, Ltd.</u> と書く。

ウ. 日程

定款変更のための株主総会開催日 2024年6月21日（金）（予定）

定款変更の効力発生日 2026年1月1日（木）（予定）

## (8) 本合併当事会社の概要 (2023年9月末時点)

名 称	株式会社八十二銀行	株式会社長野銀行
所在地	長野県長野市大字中御所 字岡田178番地8	長野県松本市渚2丁目9番38号
代表者	取締役頭取 松下 正樹	取締役頭取 西澤 仁志
事業内容	銀行業	銀行業
資本金	522 億円	130 億円
設立年月日	1931年8月1日	1950年11月15日
発行済株式数	普通株式 513,767 千株	普通株式 9,258 千株
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び 持株比率	日本マスタートラスト信託 銀行株式会社 (信託口) 11.43%  株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 4.02%  日本生命保険相互会社 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社) 2.65%  明治安田生命保険相互会社 (常任代理人 株式会社日本カストディ銀行) 2.64%  信越化学工業株式会社 2.30%  昭和商事株式会社 2.30%  STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部) 2.28%  あいおいニッセイ同和損害保 険株式会社 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社) 1.98%  STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部) 1.72%  株式会社三菱UFJ銀行 1.58%	当行 100%
直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	2023年3月期 (連結)	2023年3月期 (連結)
純 資 産	915,953百万円	41,973百万円
総 資 産	12,963,799百万円	1,136,628百万円
1株当たり純資産	1,936.29円	4,593.79円
経 常 収 益	202,228百万円	21,433百万円
経 常 利 益	34,893百万円	1,695百万円
親会社株主に 帰属する当期純利益	24,135百万円	1,174百万円
1株当たり 当期純利益	49.90円	129.97円

(9) 本合併後の状況

商 号	株式会社八十二長野銀行（英文名称：Hachijuni Nagano Bank, Ltd.）
本 店 所 在 地	長野県長野市大字中御所字岡田178番地8（現 八十二銀行 本店所在地）
事 業 内 容	銀行業
資 本 金	522億円
決 算 期	3月31日
銀 行 コ ー ド	0143（現 八十二銀行 銀行コード）
そ の 他	本合併後の経営体制等については、決定次第お知らせいたします。

(10) 今後の見通し

本件による当行が発表している2024年3月期の業績予想への影響はございません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社八十二銀行 企画部 木村 TEL 026-224-5512

以上